

日本共産党 横浜市会議員団 ほっとライン

2023年2月7日(水)

電話045(671)3032 FAX045(641)7100

2/9(金)

午後2:30頃

2024年第1回定例議会

横浜市議会では2/30(火)から3/26(火)まで第1回定例会が開かれます。日本共産党は市政チェックの役割をしっかりと果たしながら、市政を前に進める提案型論戦に尽力します。ぜひ傍聴にお越しください。横浜市会ホームページでネット中継も見られます。

議案一覧は横浜市会ホームページをご覧ください。



現年度議案関連質問

宇佐美さやか 議員

(神奈川県選出)

主な質問内容(予定)

●大企業にとって助成が立地の決め手となっているという根拠はあるのか?

大企業に多額な助成金を配る企業立地促進条例の延長を予定しているが、本条例が企業の立地選定に対して高いインセンティブを果たしているという根拠は乏しく、市民が納得できるデータもない。「財政が厳しい」と市民に言いながら、この事業に多額の税金を投入し続けることは、もうやめるべきと考える。補助金ではなく「人を育てる」環境整備などに力を入れることが企業に選ばれる都市になる道だと思うが、市長の見解を伺う。

●女性福祉相談員は正規雇用に

各区で配置されている「女性福祉相談員」の条例

改正に関わって、専門知識を駆使している方々の雇用が非正規のままなのは問題だと考える。男女の賃金格差を是正する機会でもあり、条例改正に合わせて非正規から正規雇用への切り替えを。

●上瀬谷土地区画整理の「調整池」事業は、相沢川流域の自然を活かす計画と言えるのか

巨大テーマパークが予定されている区域の雨水を調整する「調整池」をつくる計画だが、大規模な土地改変を行う事業を進めていくことは、そもそも、当該地域のまちづくりの「自然を活かす」という考え方に相容れないものとする。どうやって相沢川流域地域の自然を守っていくのか。

●特別支援学校の性被害などを根本的に無くしていくには、カメラやパーテーションの設置だけでなく、人員を増やし処遇改善することを後回しにしてはできない。

議会のお知らせ(議員名は党市議団の発言予定者)

2月20日(火) 本会議/三日目 「現年度議案討論」【大和田あきお】

「予算代表質問」【古谷やすひこ】

2月22日(木) 本会議/四日目 「予算関連質問」【みわ智恵美】

2月26日~3月8日 「予算特別委員会 局別審査」

3月22日(金) 「予算特別委員会総合審査」【古谷やすひこ】

3月26日(火) 本会議/五日目 「予算議案討論」【白井まさ子】

「請願討論」【宇佐美さやか】



インターネット中継
(生・録画)もご覧ください!